

20260203



『DX事例発表』

～介護テクノロジー×時流適応＝未来創造～



法人サイト

社会福祉法人あけぼの会
入所事業部 部長 町田大介





社会福祉法人
あけぼの会

所在:大曲船場町
★医療・介護・福祉・
保育事業を展開
しています！

介護老人保健施設
なごみのさと

なごみ夢WALK

リハビリ空間・なごみ
NAGOMI

なごみ保育園

NAGOMI
CAFE

特別養護老人ホーム
なごみの家

なごみメンタルクリニック
NAGOMI MENTAL CLINIC

社会福祉法人あけぼの会 概要

- ・大仙市:「大曲の花火」会場近接
- ・サービス概要(医療・介護・保育:11事業)
 - ★介護老人保健施設なごみのさと(4事業)
 - ・入所定員100床(内:認知症専門棟30床)
 - ・短期入所療養介護(空床利用)
 - ・通所リハビリテーション(定員60名)

※1日・リハビリ専門コース・短時間プールコース

- ・なごみ訪問リハビリテーション

★特別養護老人ホームなごみの家(地域密着型29床)

★特別養護老人ホームなごみの家とまき(地域密着型29床)

★歩行と言葉のリハビリ空間なごみ(定員18名)

★歩行と言葉のリハビリ空間なごみ横手(定員15名)

★なごみ居宅介護支援事業所

★なごみ保育園(企業主導型保育)

★なごみメンタルクリニック(医療)

※心療内科、精神科、内科、ティケア



社会福祉法人 あけぼの会 概要

2026. 1. 1 現在	人数 (名)	備考
医師	2	
看護職員	29	内:看護師26名。 老健15名、特養7名、クリニック6名、デイサービス1名
介護職員	97	内:介護福祉士79名、技能実習生4名
セラピスト	16	PT10名、OT5名、ST1名
その他専門職	11	歯科衛生士、管理栄養士、鍼灸・マッサージ師、保健師、 公認心理師、インストラクター、薬剤師
相談援助職員	11	社会福祉士、精神保健福祉士、主任介護支援専門員、 介護支援専門員、介護福祉士
保育士	6	内:1名は事務員
事務職員	9	法人本部、事務課、企画・事業推進課、クリニック
その他	15	部長、施設長、園長、営繕、清掃、洗濯
合計	196	
		<ul style="list-style-type: none"> ・職員:196名 (正職員雇用率 70.9%) ・契約職員:57名 ・男性54名、女性142名 (比率 1対2) ・平均年齢:40.6歳 ※非常勤(パート)除いた場合:37.8歳 ・障害者雇用:2名



今の介護・福祉・保育業界で

絶対に対応しなければならないこと

『業務効率化と生産性の向上』

その具体的な方法の一つ

『DX』

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは…

組織が社会環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、運営する上での優位性を確立することで、法人として安定した運営ができる仕組みをつくること。

Vision

R5～7年度 経営ビジョン

組織・教育・自立支援力を進化し、
『スタッフが物心共に
幸せな法人になる』

～Happy management for all people～
(すべての方々の幸せ経営)



R5年度～R7年度は

組織変革の3年間として、

『人財創生×DX×組織変革』を推進します。

スタッフが物心共に幸せになる仕組みを創りに取り組み、

あけぼの会で働いて良かったを実感し、

スタッフの心と経済的な安定と豊かさを実現します。

そして、スタッフの物心両面の幸せパワーで

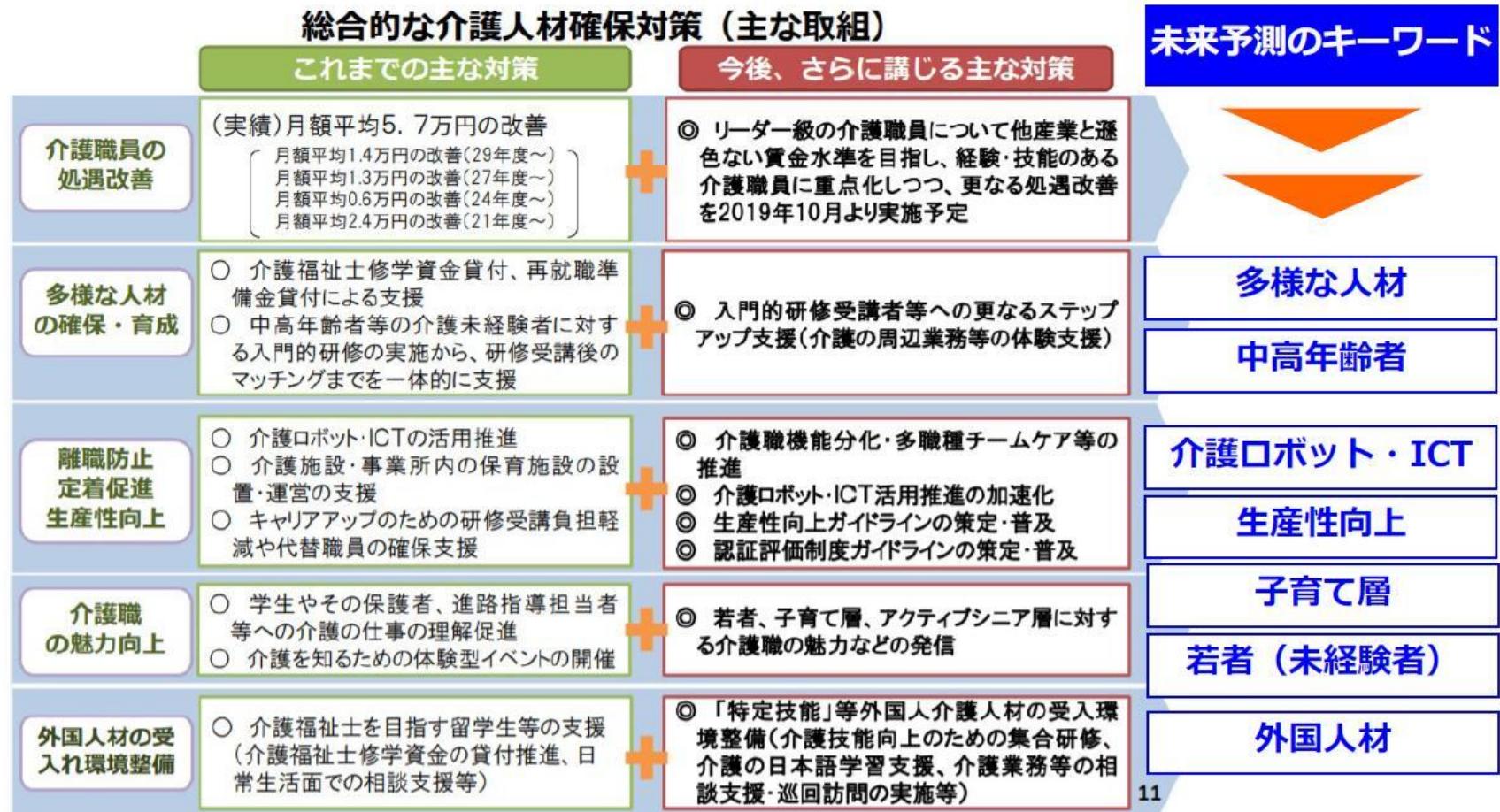
地域の医療・介護・福祉・保育サービスの進歩発展に貢献しましょう。

★思いは
言語化して
伝える！

現状認識

介護業界の近未来

国が目指していることは・・・



私たちの働き方は、今後どう変えていくべきなのか？

介護業界の近未来

私たちの働き方はどう変わる？いや、どう変えるべきか？

Technology (≒効率化)

- ICT化で見守り負担軽減
- ICT化で記録時間の削減
- ケアプラン作成にAIを導入
- オンライン会議
- オンライン研修

Diversity (≒多様化)

- 無資格・未経験者は当たり前
- より多くの子育て層が活躍
- 60代、70代が現役として活躍
- 外国人人材が増え、国際色豊かに
- 働き方も人それぞれ



これが日本のスタンダードになる。ということは…

これらが**実現できないと選ばれる介護施設にはならない！**

介護業界の近未来

現状認識

これからはTechnology（≒効率化）×Diversity（≒多様化）の時代

現場の業務を徹底的に効率化し

多様な人材が
働きやすい環境を整えること



業務効率化の合言葉

裏 の効率



「引き算」
したい！

利用者様に直接かかわらない業務
(バックヤード)

- | | |
|-------|------|
| 掃除 | 情報共有 |
| 洗濯 | 記録 |
| シーツ交換 | など |



「足し算」
したい！

表 の非効率

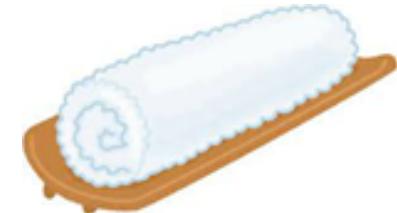
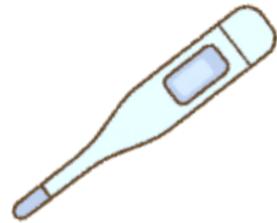
利用者様と直接関わる部分

生産性向上の壁

業務効率化の具体策



パソコンの待ち時間や起動時間



2021年6月
DXチームの立ち上げ！

しぶりをつくったり洗濯したりする時間



腰痛による長期離脱とそれによる代替スタッフ雇用



ショートステイ荷物チェック
1日30分 × ●名 = ?



遠方から本部に集まってミーティング
交通費 + 往復時間コスト

社会福祉法人あけぼの会

X

DX

始動

プロジェクト

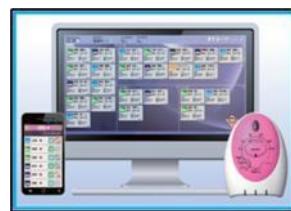
各事業拠点でプロジェクトメンバーが「DX推進」



利用者にも
スタッフにも
法人にも地域にも
メリットがある拠点



格安スマホ



見守りロボット



ルンバ



アセスメント



インカム



記録・情報共有



送迎表自動化



AI歩行評価



室内カメラ(放課後ティ・児童発達支援事業所)



危険運転記録 & 通知システム



プロジェクト「DX」

業務効率化と生産性向上を目的にチーム編成！



プロジェクトリーダー
石田 大智



- ① 優れた機器(活用機能)を選定する
- ② 誰が・いつ・どこで使うかを仕組み化
- ③ 教育をしていく

優れた機器を活用する

業務効率化の具体策

- ・出退勤＆有休管理システム（ジンジャー）
- ・社員スケジュール管理、社内チャットシステム（メルタス）
- ・介護記録システム（ブルーオーシャン）
- ・会計＆給与計算システム
- ・ワイヤレスナースコール（ココヘルパ）
- ・歩行力測定システム
- ・インカム
- ・人事考課＆教育動画システム（ケアキャリア）
- ・お掃除ロボット（ルンバ）
- ・見守り介護ロボット（まもるーの）
- ・荷物チェック（介護サブリ）
- ・WEBカメラ＆レコーダー
- ・移乗サホーツロボット（Hug）



人件費よりも
ICT機器・ロボット機器の方が
リーズナブル！
これだけ導入している。

DX推進の理想的な流れ

ロボット化・ICT化



DX事例①:Blue Ocean (介護記録システム)

取り組み前の状況
BEFORE

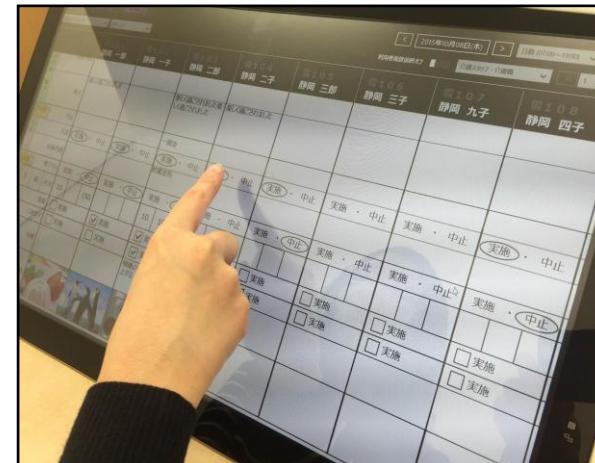
★記録は紙に手書きしていた
⇒日中で記録が終わらず夜勤帯までかかることも

★複数の書類に同じ内容を記録していた

★重いファイルを持ち歩き、情報共有や記録をしていた

★Blue Ocean (介護記録システム) の導入

	実施 あたみ 梅子	実施 あたみ 三郎	実施 あたみ 太郎
送迎	到着時刻 09:30	9:00	9:30
迎え 家族	（自事業所）	家族（自事業所）	家族（自事業所）
体温	35.9°C	36.6°C	36.6°C
血圧	113 / 80	123 / 71	132 / 98
脈拍	85 回/分	70 回/分	80 回/分
状態観察	特変なし。	良好です。	血圧高いが体温問題なし
訓練	（実施）中止	実施（中止）	（実施）中止
機能訓練	歩行訓練、立位保持訓練	歩行訓練、立位保持訓練	
プログラマ			
状態	意欲的に取り組んでいました。	本人希望により、中止としました。	意欲的に取り組んでいました。
カラオケ	ちぎり絵	水彩画、絵手紙	
活動内容			
様子	積極的に参加される機会が多く、参加するもののすぐに手を止めてしまいまし	積極的に参加され、楽しんでいました。	
入浴	実施（中止）	実施（中止）	（実施）中止



取り組んだ内容

取り組み後の成果 AFTER



連絡ノート

平成27年10月7日(水)	利用者 三河 一郎 様	ダイヤービスセンター あおぞら 記録者介護スタッフ
バイタル	食事	照査
体温 血圧 上下 下 脈搏	時間 生 副 溶栓 飲水分量	11:00済少 14:00済少
[09:30]36.4 120 72 59	時刻 10 10 300 cc 500 cc	
測定	体重	
10:00 体重 40kg	12:00 10 10 300 cc 500 cc	
	食事	
	メニュー	
	お水	
	クモー ブラタキ	
	食事特記	
	歯科口腔内上内 説明 牙口腔内上内	
	処置等	
	入浴 実施	
	入浴方法 一般浴	
	保清	
	レクリエーション	
	精神状態	
	排泄	
	禁手筋の仕上げ	
	陽の方向との会話の声も元気な声	

自動作成

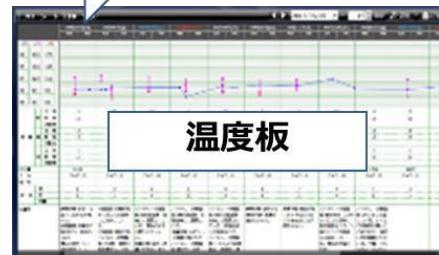
看護日誌

日付: 平成25年6月10日

看護	介護	医療	調理	生活	休憩	日勤	夜勤
午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後

業務日誌

業務	時間	内容
午前	08:00	午前
午後	13:00	午後



**実績データ
請求システム連携**

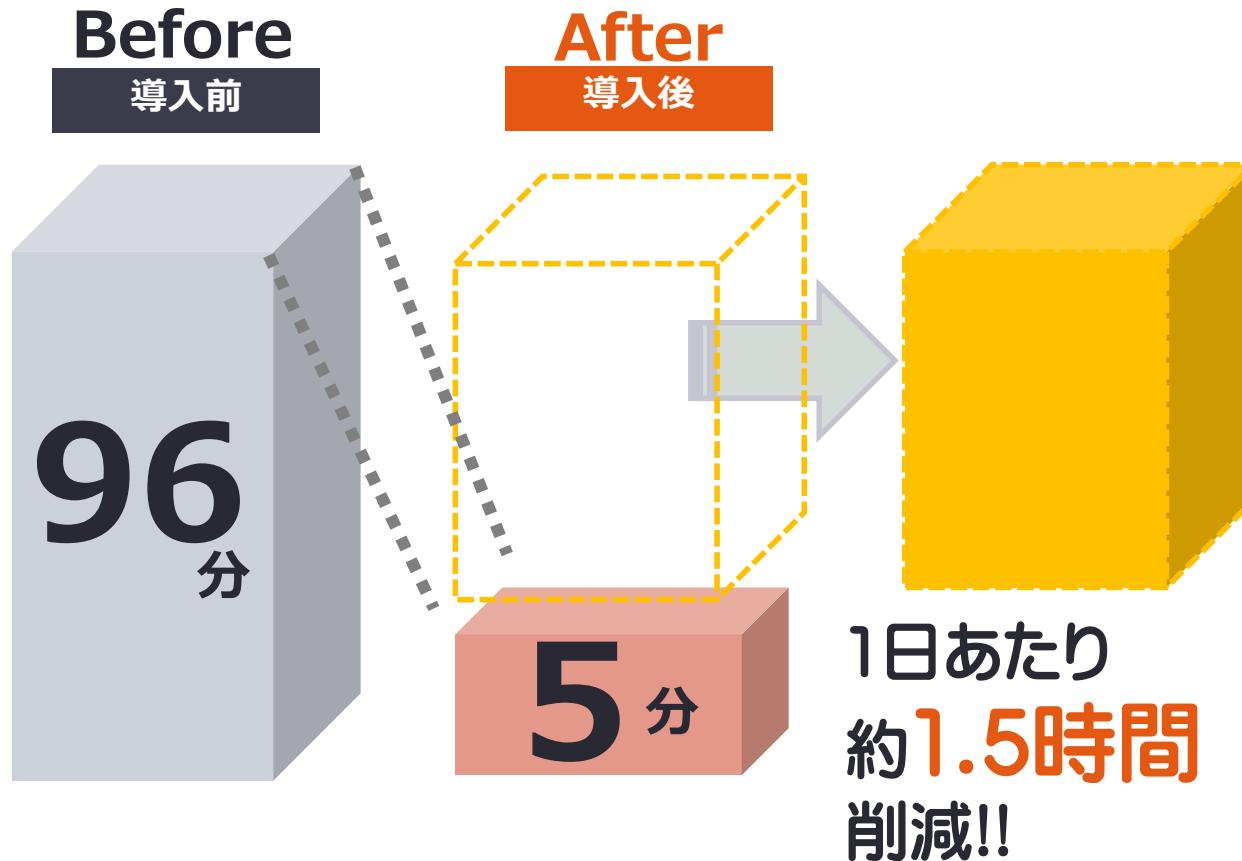
項目	実績	目標	差
午前	08:00	08:00	0
午後	13:00	13:00	0

請求システムへ
【請求実績管理】

★食事やバイタルを入力すると、自動で日誌や
温度版が作成され、記録に掛かる時間が大幅に短縮

取り組み後の成果 AFTER

個人記録にかかる時間(48名分)



プロジェクト「DX」現在の取組み～次年度の展望

介護記録のAI活用

① 音声入力

② 記録の要約

③ 多言語翻訳

④ 申し送りチャット



AI音声入力

いつも通りに話すだけで、記録完了！

- 自然に話すだけで記録を自動作成
- 項目の順番や言い方もルール不要で入力可能
- 事故報告書など各種帳票も音声入力可能
- 外国人人材の活躍をサポート！

DXプロジェクト まとめ

- ✓ 介護業界では人材不足が深刻な問題となっている。この問題に対処するため、ICT機器を活用し業務の効率化と生産性の向上を図る。
- ✓ 多様な人材がICT機器を活用できるような環境を整備するために、仕組み作りや教育の機会などを設けることが重要。
- ✓ DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みから得られた時間を、限られた人員の中で活用すること、サービスの質の維持・向上に向けて推進していくことが重要。

DXがもたらすもの…

『何のためのテクノロジー

DX(デジタルトランスフォーメーションか！』

- ✓ 業務効率化と生産性の向上の具現化のひとつ
- ✓ 属人化からの脱却
- ✓ DXで実現する、持続可能な福祉の形のひとつ
(サービスの質と提供体制を維持するための基盤整備)
- ✓ 今後の介護経営のターニングポイント
(できるかできないか)